

今回ケースを材料にして、前分析＋分析をして行きます。

### <前分析>

- ① 印象 静か。暗い。少し怪しい。何か隠している。キチンとした身なり。
- ② 健康度（6～7／10）
- ③ 予後  
（良いレメディがある時）依存心が減り自立的独立的になり、周りの環境や人間からの影響に惑わされなくなる。身体症状も次第に消えて行く。  
（良いレメディがない時）自立心が弱いまま、外部環境に敏感に反応し過ぎて、心身全体が乱れやすいままの状態、老化してゆく。夫婦関係も壊れやすくなる。身体症状も次第に進み、重い慢性病になるかも知れない。
- ④ 救急性 慢性
- ⑤ 治癒を妨げているものは？ ない。
- ⑥ 親和性（部位）精神、胃腸、舌、歯、全体（湿気）
- ⑦ マヤズム傾向 Sycosis
- ⑧ 全体性 慢性病 1 つ
- ⑨ バイタリティー 7～8／10

### <分析>

#### ◎際立った点（症状）をピックアップ～特に SRP 的なところ

##### 精神面

- ・ 依存していた父の死以来の悪化
- ・ 人に合わせてしまう。他人の言いなりになることもある。
- ・ 自分の本当の気持ちを隠して、周りに合わせる。嘘をついている。
- ・ 自分がよく分からない。
- ・ 仕事は、キチンとする。
- ・ 内向的で、自分を掘り下げることが好き。絵を描く。描く絵は暗い。希望のない暗さ。
- ・ 苦手なのは、人ゴミ。知らない人が怖い。何を考えているか分からない。緊張してしまう。  
音楽を聴いて対処する。
- ・ 身元がはっきりしている人は大丈夫。
- ・ 病院にはなかなか行かない。痛みなど現実を突きつけられると逃げ出したくなる。
- ・ まるで臭い物には蓋をしているような生き方。
- ・ 苦手な人は、見知らぬ人とがさつな人＝勝手に自分の領域に入って来る人。

## 身体面

- ・湿気や雨で全体が悪化
- ・寝汗をかきやすい。2 か月に一度大量にかく。
- ・胃腸が弱く、慢性的に下痢傾向。排便。ゲップ。おならが多い。
- ・舌が腫れる。
- ・寝ている時の歯ぎしりがひどい。

## ◎統合（病の中心～何が癒やされるべきか）

生来、自分は弱いという思い込みが強く、外的環境や人間関係に対処する力が無いと感じて、本当の（弱い）自分を隠して生きてきた。結果として、強い者（父や強い女性）に合わせたり、依存したりして対処して来た。同時に、身体的な乱れにも繋がっている。

マヤズム傾向は、淋病である。

以上